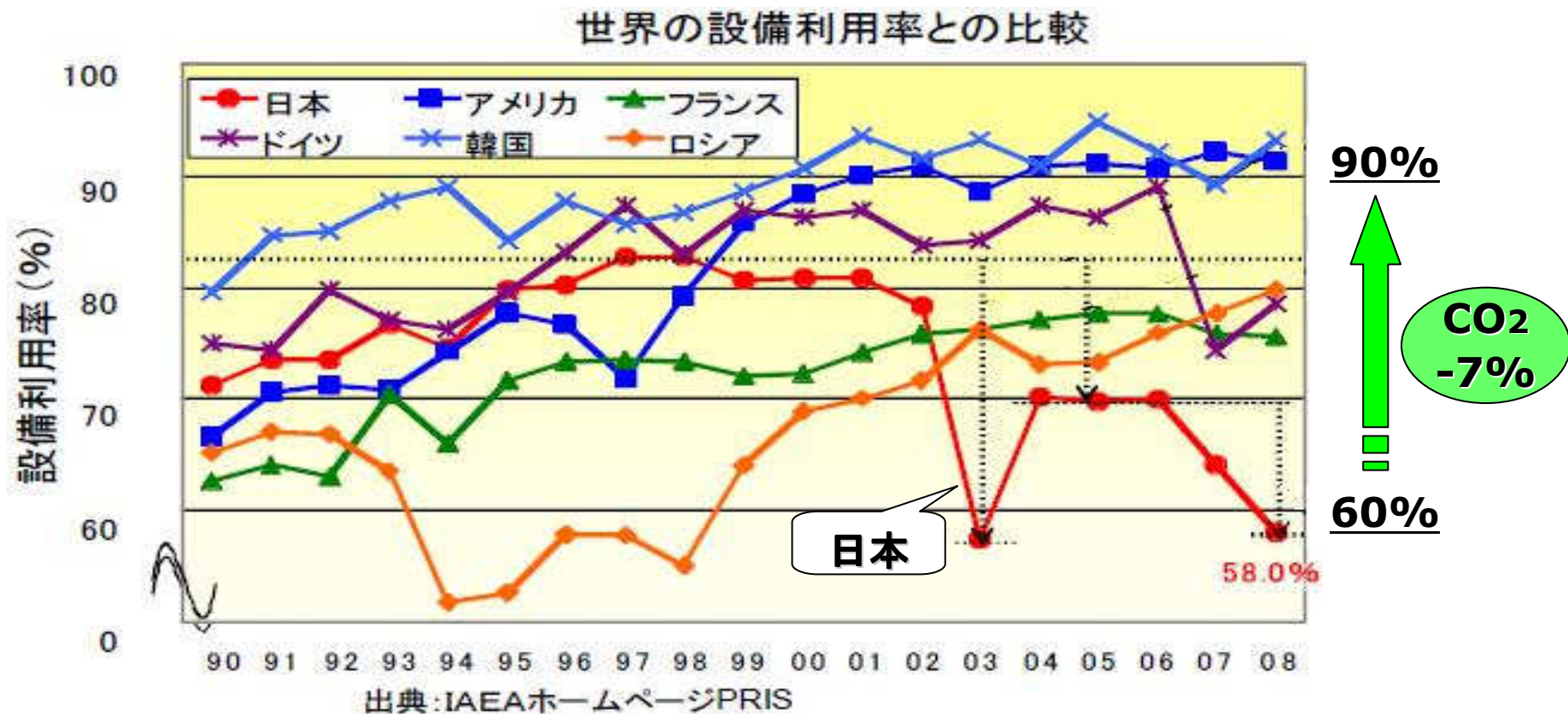


設備利用率の向上

- これまで日本は、最高でも80%程度で頭打ち、欧米諸国、韓国は、90%台も
- 安全前提の既存原子炉の稼働率改善は、CO₂排出削減・作業者の被曝量減少に有効
- 日本の原子力発電所稼働率1%向上は、CO₂ 300万tの削減に相当(日本の総排出量の0.2%)
⇒ 稼働率を90%にすれば、CO₂を7%削減できる



総合資源エネルギー調査会原子力部会資料 (2009.6.18) より抜粋